

七福神は幸運の神として知られ、江戸時代から商売繁盛、家内安全、長寿、開運を願う人々の根強い信仰を集めている。

【弁財天 金蔵寺】 (磯子区磯子4-3-6)

古代インドの神。サラハテという河の漣の音を神格化して作られ、梵天の妃とされた神。七福神の中の紅一点。商売、芸能の神。

【毘沙門天 真照寺】 (磯子区磯子8-14-12)

仏教の天部の守護神。ビウというインド語で呼ばれる古代インドの神話の神。知恵と勇気の守り神。上杉謙信の軍旗「毘」もこれに由来。

【布袋尊 密蔵院】 (磯子区滝頭3-13-5)

仏教の弥勒菩薩の化身といわれ、10世紀中国に実在した禅僧布袋和尚。不老長寿、無病息災の神。

【恵比寿 宝積寺】 (磯子区上町7-13)

蛭子夷三郎、夷神とも言う。漁村に始まった恵比寿信仰が日本神話の事代主命と結びつき大漁、豊作の神となる。商売繁盛の神。

【福祿寿 広誓院】 (南区睦町2-221)

古代中国の道教の思想である富、幸福、寿命等を象徴的に擬人化したもので人名ではない。幸福、財宝(禄)、長寿の神。

【寿老人 宝生寺】 (南区堀ノ内町1-68)

中国の聖人、老子が天に昇って南極老人星になったという道教の思想から発想された神。1500年の玄鹿を従える長寿の神。

【大黒天 金剛院】 (磯子区岡村5-3-1)

古代インドの神。仏教に取り入れられて仏法の守護神なり生産豊饒の神に変化。富貴、長寿の神。